

届出日

〇〇年 〇〇月 〇〇日

特定粉じん排出等作業実施届出書

神戸市長宛

届出者は 発注者(施主)

(押印は不要)

届出者 住所 (法人にあつては、所在地) 電話番号

神戸市〇〇区〇〇町〇〇-〇

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

株式会社 〇〇

代表取締役社長 〇〇 〇〇

電話番号 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番

押印不要

吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の17第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

届出対象特定工事の場所	神戸市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇 (届出対象特定工事の名称) 〇〇工場解体工事		
届出対象特定工事の元請業者又は自主施工者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇 〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 建築物等の解体作業 (次項又は5の項を除く) 2の項 建築物等の解体作業のうち、石綿を含有する断熱材、保温材又は耐火被覆材を除去する作業 (掻き落とし、切断、又は破碎以外の方法で特定建築材料を除去するもの) (5の項を除く) 5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 6の項 改造・補修作業 <p style="text-align: right;">1 (件)</p>		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 〇〇年 〇〇月 〇〇日 至 〇〇年 〇〇月 〇〇日	※ 整理番号	
特定建築材料の種類	① 吹付け石綿 2 石綿を含有する断熱材 3 石綿を含有する保温材 4 石綿を含有する耐火被覆材	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	〇〇 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の概要	建築物 (耐火・準耐火・その他) 延べ面積 〇〇 m ² (〇階建) その他工作物	※ 備考
	届出対象特定工事の元請業者又は自主施工者の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇市〇〇区〇丁目〇-〇 〇〇建設株式会社 (現場責任者氏名記入) 電話 (〇〇〇) 〇〇〇 〇〇〇〇 番	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇市〇〇区〇丁目〇-〇 〇〇建設株式会社 (現場責任者氏名記入) 電話 (〇〇〇) 〇〇〇 〇〇〇〇 番	

通常の解体工事であれば1又は2の項、改修工事であれば6の項に〇を記入

日中に本市からの連絡が取れる現場責任者の電話番号を記入

- 備考
- 吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及びこれらの特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の概要及び同項第3号及び第4号に規定する事項を記載した書類とみなす。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- ※ 兵庫県「環境の保全と創造に関する条例」に基づき、掲示する標識の写しを添付すること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定粉じん排出等作業における措置		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
特定粉じん排出等作業の方法が大気汚染防止法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由		火事や災害等、何らかの理由で作業基準が遵守できない場合は記入 (通常は空白)
集 じん ・ 排 気 装 置	機種 ・ 型式 ・ 設置数	〇〇社製 負圧除塵機 〇〇〇 〇〇 1台
	排気能力 (m ³ /min)	〇〇m ³ /min (1時間あたりの換気回数 4回)
	使用するフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	一次フィルタ ・ 二次フィルタ H E P A フィルタ 捕集効率 99.99%
使用する資材及びその種類		<ul style="list-style-type: none"> ・ 養生用シート ・ 養生テープ ・ 廃石綿等専用廃棄袋 (黄) (透明) ・ 湿潤剤 ・ 真空掃除機 ・ エアレススプレーヤー 等
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工区画の隔離 ・ 集じん排気装置の設置 ・ セキュリティゾーンの設置 ・ 飛散防止剤の使用 ・ H E P A フィルタ付真空掃除機の使用 等

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化液等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離又は養生の状況、前室及び掲示板の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。

また、労働安全衛生法第88条第3項（労働安全衛生規則第90条第5号の2）の規定による計画の届出

大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出

環境の保全と創造に関する条例第57条の規定による作業の届出

を行っております。

石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称： 〇〇〇〇解体工事作業所			
届出先及び届出年月日	兵庫県〇〇労働基準監督署 神戸市 環境保全課	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日	発注者または自主施工者
調査終了年月日		〇〇年〇〇月〇〇日	氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)： 〇〇不動産㈱ 代表取締役社長 〇〇 〇〇 住所： 兵庫県〇〇市
看板表示日		〇〇年〇〇月〇〇日	
解体等工事期間		〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日	
石綿除去（特定粉じん排出）作業等の作業期間		〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日	
調査方法の概要（調査箇所）			元請業者(工事の施工者かつ調査者)
調査方法： 設計図書の確認 現場での目視及び石綿含有率の分析 調査箇所： 1階～5階			氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)： 〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇 住所： 兵庫県〇〇市
調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）			
1階 機械室 吹き付け石綿 アモサイト 2階 金庫室 石綿を含有する耐火被覆材 クリソタイル 3階 便所内P S 石綿を含有する保温材 アモサイト 4階 給湯室 耐火被覆材 石綿含有なし ② 5階 天井スラブ 吹き付け石綿 クロシドライト 〇数字は右下欄の「その他の事項」を参照			現場責任者氏名 連絡場所 TEL 〇〇〇〇 ××-×××-××××
			△△△△を石綿作業主任者に選任しています。 調査を行った者(分析等の実施者)
石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法			氏名又は名称及び住所 ・事前調査・試料採取を実施した者： 特定建築物石綿含有建材調査者 〇〇環境分析センター 代表取締役社長 〇〇 〇〇 登録番号 〇〇〇〇〇 兵庫県〇〇市 ・分析を実施した者： 〇〇環境分析センター 代表取締役社長 〇〇 〇〇 登録番号 〇〇〇〇〇 兵庫県〇〇市
石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法	除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他		
排気装置 集じん・	機種・型式・設置数	・機種：負圧除塵装置・型式：〇〇〇-2000・設置数：〇台	
	排気能力（ m^3/min ）	〇〇 m^3/min （1時間あたりの換気回数4回）	
	使用するフィルタの種類及びその集じん効果(%)	HEPA フィルター ・捕集効率：99.97% ・粒子径：0.3 μm	
使用する資材及びその種類	・湿潤剤：〇〇〇〇 ・固化剤：〇〇〇〇 ・隔離用シート(床〇mm、その他〇mm) ・接着テープ 等		その他事項
その他の石綿（特定粉じん）の排出又は飛散の抑制方法	(例)・吹付け層に薬液を含浸する等により表層面を被覆する封じ込め工法 (例)・板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日
備考：その他の条例等の届出年月日（ある場合は記載）			

近隣への周知・対応に関する計画書

当社は（ 工事名 _____ ）の内容等について、以下のとおり、近隣への周知、対応を行います。

説明会や戸別訪問を行わない場合、周辺に民家がない場合は『その他』に記入

1. 周知方法（実施するもの全てにチェックを入れ、詳細を記入してください）

<input checked="" type="checkbox"/> 説明会	
開催（予定）日	○○年 ○○月 ○○日
対象範囲 （対象エリア・対象者）	○○自治会 or○○区○○町○○丁目、△△丁目等
周知する内容	別添のとおり

<input checked="" type="checkbox"/> 戸別訪問	
実施（予定）期間	○○年○○月○○日 ～ ○○年○○月○○日
<input checked="" type="checkbox"/> チラシの配布・回覧	
対象範囲 （対象エリア・対象者）	○○区○○町○○丁目、△△丁目 住民
<input type="checkbox"/> 戸別説明	
対象範囲 （対象エリア・対象者）	
周知する内容	別添のとおり

<input checked="" type="checkbox"/> その他（HP や SNS など）	
具体的な実施方法	自社 HP、facebook、看板等
実施（予定）日	○○年○○月○○日
対象範囲 （対象エリア・対象者）	○○区○○町○○丁目、△△丁目 周辺住民、通行人等
周知する内容	別添のとおり

2. 大気汚染防止法・兵庫県条例に基づく掲示の実施

※解体等工事開始日以前に掲示し、解体等工事が終了するまで掲示すること。

掲示（予定）日 ○○年○○月○○日

掲示場所 現場図面のとおり

3. 近隣対応担当者（実施する者にチェックを入れ、詳細を記入してください）

掲示板の記載内容と同じ

その他

会社名 _____

氏名 _____

TEL _____

周知する内容に✓を記入するか、
塗りつぶしてください

【別添】

周知する内容

1. 事前調査に関する事項

- 事前調査を行った者の氏名または名称及び住所（法人にあっては、その代表者の氏名）
- 事前調査を行った者の講習実施機関の名称
- 事前調査の調査方法及び調査箇所（分析調査を行った場合は分析方法を含む）
- 事前調査を終了した年月日
- 事前調査結果の概要
 - 部位ごとの石綿の有無（石綿なしの場合は判断根拠）、含有している石綿の種類
 - 石綿含有建築材料の種類〔吹付け材、断熱材等、成形板等、仕上塗材〕
 - 石綿含有建築材料の使用箇所及び使用面積
- 事前調査結果の報告先、報告年月日

2. 作業内容等に関する事項

- 事業場（工事現場）の名称
- 発注者または自主施工者の氏名または名称及び住所
- 元請業者の氏名または名称及び住所、現場責任者の氏名、連絡先
- 届出先、届出年月日
- 石綿に関する基本的事項、毒性、健康リスク
- 石綿除去等作業の計画
（実施予定箇所、実施予定期間・時間、石綿除去作業等の方法、石綿飛散防止対策、石綿漏洩監視方法、石綿廃棄物の保管場所の位置 など）
- 新たな石綿含有建築材料発見時、石綿漏えい・飛散事故発生時の対応
 - 周辺住民等や管轄する地方公共団体等関係機関への情報伝達、情報共有の方法（伝達経路）
 - 周辺住民等の石綿ばく露防止対策
- 解体等工事（石綿以外）の概要
（工事の内容、場所、工法、工事実施体制、スケジュール等）
- 騒音、振動、粉じん対策
- 工事車両の搬入出経路
- 地震等の災害発生時の対応
- その他周辺住民等に伝えるべき事項や周辺住民等が必要とする事項
- 問い合わせ窓口